

ENEOS 海外渡航支援事業報告書 (学会渡航)

2024 年 8 月 2 日

工学部・工学研究科修士課程 (どちらか○で囲む)

所属学科・専攻・回生

建築学

学科・専攻

2 回生

氏 名

大場智貴

1. 参加期間 2024 年 7 月 16 日 から 2024 年 7 月 18 日

2. 会場 (開催国・場所・機関等)

場所: Swinburne University of Technology, Melbourne, Australia

学会: 8th International Meeting on Origami in Science, Mathematics and Education (8OSME)

3. 発表成果 (概要)

オーストラリア・メルボルンで開催された折紙に関する国際学会に参加し、多自由度剛体折畳経路の多項式近似手法について発表した。多自由度折紙パターンは単一の平面展開形状から多様な折畳形状をなすことができ、その包括的な理解に適した手法を提案することが本研究の目的である。平面展開形状から大変形へと拡張可能な微小変形の条件を示し、その条件を満たすとき、折畳経路が多項式で近似できることを示した。折紙は建築分野にとどまらない領域横断型なテーマであることから数学、機械工学などの分野の研究者も多数参加していた。他分野の研究者と交流をもち、研究について意見を交換できたことはとても有意義な体験だった。

4. 奨学金の使途

交通費(20 万)、宿泊費(6 万)、参加費(6 万)の一部に使用